

1 研究題目

抗菌薬TDM臨床実践ガイドライン2022(ガイドライン)腎機能別バンコマイシン(VCM)投与設計モジュールを用いたVCMの初期投与計画の有用性に関する後ろ向き研究

2 研究の対象

当院入院中にVCMを投与した患者

3 研究目的

当院入院中にバンコマイシン(VCM)を投与した患者を対象に、患者背景、VCM実投与量などを含む臨床情報について調査し、ガイドライン腎機能別VCM投与設計モジュールを用いたVCMの初期投与計画の有用性をVCMTDMソフトウェアPATによるVCM投与設計と比較し検討する。

本研究は既存情報のみを用いる後ろ向きの観察研究で、新たなデータは取得しない。調査情報はパスワード等で制御されたコンピュータ等に厳重に管理する。なお、本研究は福山大学薬学部と共同研究を行い、それらの情報は他の機関へ提供することはない。研究結果は学会での発表及び学術雑誌へ論文にて発表する予定である。

4 研究期間

研究倫理委員会承認後～2030年12月31日

5 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景、VCM実投与量などを含む臨床情報

6 研究責任者

薬剤師 岡田 昌浩